

いしの石野

地域会議だより

第59号

2023
令和5年

6月



地域会議委員 16名を紹介します。

令和5年度の石野地域会議委員 16名が決まりました。地域会議は、市長からの諮問（質問）に対して答申（意見、回答）したり、市に対して地域と市が共働で実施可能な課題解決策を提言します。【会長 富田和久・副会長 溝上喜美男】

自治区	氏名
松嶺・押沢	森久 剛
	藤村 信治
富田町	富田 和久
東広瀬下切	河原 美枝子
	中田 実
力石町	阿部 金一

自治区	氏名
中金町	鈴木 敬樹
	松井 茂
勘八	宇野 文康
	小山 伸二
七重	三宅 乃婦香
野口	小池 伸二

自治区	氏名
小峯町	伊藤 充繁
	溝上 喜美男
下室町	川井 秀和
	川井 正弘

※敬称略

地域課題解決事業（継続）

テーマは、人と人がつながる・石野地区つながる防災事業です。

地域課題解決事業は、地域会議が地域課題の解決策を検討し、市の事業に反映させて、より住みよい地域づくりを進める仕組みです。石野地区では、令和4年度から3か年の計画で、上記のテーマに取り組んでいます。近所づきあいが希薄になったり、地域活動の継続が難しくなりつつある中で、人と人とのつながりを築くことを事業の目的に掲げ、防災活動はその目的を達成するための手段としている点が特徴です。

令和4年度は、①避難所までのルートチェック、
②チラシ「水害・土砂災害 避難のポイント」の配布、
③災害時避難状況確認ボードの製作を行いました。

2年目となる今年度は、

- ①「つながる避難ルートマップ」作成
- ②避難指示発令時における避難行動の実践
- ③緊急避難啓発ソングの制作
- ④石野地区防災イベントの企画の4点に取り組めます。





9 事業に補助金を交付します。

わくわく事業は、地域の皆さんがより良い地域づくりのために自主的に取り組む活動に対して、市が補助金を交付する制度です。令和5年度については、3月に審査会を実施し、下記の9事業（合計金額 362 万 5 千円）を採択しました。

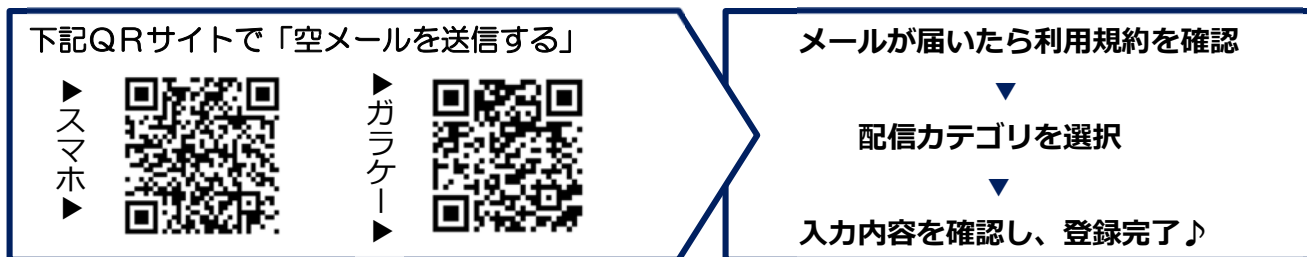
団体名	取組事業	補助額 (円)
もりもりあそび	学校や地域で様々な対象向けの性教育講座を開催するほか、多世代が集える遊び場づくりを実施	580,000
中金めぐり会	旧西中金駅周辺とカ石トンネルまでの廃線敷の環境整備で地域に親しまれる散策路づくりを実施	111,000
西中金駅愛護会	旧西中金駅で喫茶サービスや駅周辺の環境整備を行い、地域住民の交流を促進	102,000
広瀬愛護会	旧三河広瀬駅周辺と、隣接するマレットゴルフ場の環境整備を行い、地域住民に憩いの場の提供	150,000
広瀬駅前ひろば産直部会	高齢者の生きがいの場、地域の交流の場として、旧三河広瀬駅前ひろばで産直野菜等を販売	641,000
松嶺ささゆり保存会	ささゆり育成地を整備し、地域の子どもたちが誇りを持てる故郷づくりを実施	165,000
東広瀬地区名鉄三河線廃線敷愛護会	東広瀬町内の三河線廃線敷でウォーキングを楽しめるように草刈り等の整備を実施	912,000
フラワーガーデンかんぱち	勘八町内の遊休地にコスモス等の花を植えたり、子供用の遊具を設置して、地域の憩いの場を整備	404,000
石野歌舞伎保存会	岩倉神社農村舞台で石野歌舞伎公演と、歌舞伎文化の定着のために、子どもへの歌舞伎指導を実施	560,000
合計		3,625,000

「かえるメールとよた」の登録をお願いします！

「かえるメールとよた」は、認知症高齢者や障がい者が行方不明になった場合に、家族からの依頼に基づき、警察署を通じて要請を受け、行方不明者の情報をメール登録者に提供し、発見につながる取組です。**より多くの方に御登録いただくことで、発見の可能性が高まります。**

登録は、緊急メールとよた（災害情報等）から簡単にすることができます。

あわせて、**防災情報**、**防犯・交通安全情報**など、その他の配信カテゴリもこの機会に御登録ください。**みなさまの前向きな行動を是非お願いいたします。**



問合せ 石野地域会議事務局

豊田市役所 地域振興部 猿投支所 地域振興担当 〒470-0373 豊田市四郷町東畑 70-1
電話 0565-45-1214 FAX45-4824 メールアドレス sanage-shisho@city.toyota.aichi.jp

